

リチウムイオン電池

— 便利な電池の裏に潜む、見えない火災のリスクあり —



リチウムイオン電池は、モバイルバッテリー、スマートフォン、ハンディファン（携帯用扇風機）など、私たちの生活に欠かすことができない多くの製品に使用されています。（右図参照）

このリチウムイオン電池は、使用方法等を誤ると、**出火する**危険性があることをご存知でしょうか。

近年、**リチウムイオン電池から出火した火災件数が増加**しておりテレビなどで見聞きすることが増えていると思います。

手軽で身近な製品に使用されているからこそ、危険性があることを理解し、安全な使用を心掛けるようにしましょう。

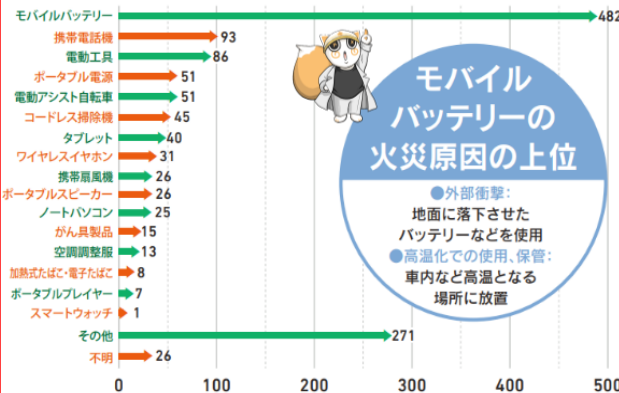
スマートフォン	モバイルバッテリー	加熱式たばこ
携帯用扇風機	携帯ゲーム機	パソコン

リチウムイオン電池による火災件数（全国）



※ 令和8年3月26日総務省消防庁「リチウムイオン電池等から出火した火災の調査結果」より

令和7年（1月～12月）の件数（内訳）



モバイルバッテリーの火災原因の上位

- 外部衝撃：地面に落下させたバッテリーなどを使用
- 高温化での使用、保管：車内など高温となる場所に放置

こんな場合に発火危険が!?

次のような対策を!!



高温

高温環境下など悪環境での使用や放置

衝撃

落下などによる物理的な衝撃や破損



水没

水没などにより機器の内部が濡れてショート

取扱説明書を読む

使用前に**取扱説明書**をよく読んで、製品の取扱い方法を理解しましょう。



異常（膨張等）時は使用しない



製品に**異常（膨張等）**があれば発火の危険があるので、使用を中止してください。

適切な廃棄

不燃ごみとして未処理のまま捨てず、回収ボックス等を活用し、適切に廃棄しましょう。



広島市消防局

自主防災ひろしま

✨「みんなの防災交流会」を開催します！

広島市では、地域防災活動の担い手である防災リーダーの知識や技能の向上を図るため、「広島市防災士フォローアップ研修」を開催しています。

今回は、**どなたでもご参加いただける「みんなの防災交流会」**として開催し、さまざまな防災の取組や活動を体験・交流できる機会をご用意しました。

防災リーダーの方以外もOK！ご家族と、ご友人と、お気軽にご参加ください♪

日時 11月7日(土)8:30～16:00

場所 広島市立中島小学校(広島市中区加古町10番8号)

内容 避難所設営訓練、防災技能向上訓練、避難所シミュレーション、防災クッキング教室、消防車両展示、広島市防災普及啓発キャラクター投票 など

※ 避難所設営訓練及び避難所シミュレーションは、防災リーダーの方のみを対象としています。



◀ 詳細や最新の情報は、本市ホームページをご覧ください。

1053804

問合せ先：危機管理室災害予防課 ☎082-504-2664



わたしたち一人一人が地域の主役！申込み不要！誰でも参加できます！

みんなの防災交流会

📶 防災行政無線屋内受信機を無償で貸し出します！

携帯電話やスマートフォンなどを使って避難情報等の防災情報を入手することが難しい高齢の方に、防災情報を確実に入手できる手段を確保していただくため、防災行政無線屋内受信機を無償で貸し出します！

● 放送される情報

一般放送 ・ 大雨時の注意喚起 ・ 災害情報 ・ 一般行政情報など
緊急放送 ・ 避難情報 ・ 緊急地震速報 ・ その他防災情報など



対象

次のすべてに当てはまる世帯 ※1世帯当たり1台

- ① 洪水・高潮・津波の浸水想定区域の2階以下または土砂災害警戒区域に居住している世帯
- ② 満65歳以上の方を含む世帯（電子メールやアプリなどの操作に不安のある方）



◀ 詳細は、本市ホームページをご覧ください。

1013462

問合せ先：危機管理室災害対策課 ☎082-504-2831

広 Y2-2026-119(2)

☀️防災リーダーが、こどもたちに伝える「地域の防災」

● 災害の教訓を学ぶ防災教室 (令和7年11月～令和8年6月、飯室学区自主防災会連合会)

飯室学区自主防災会連合会は、平成26年8月豪雨災害をきっかけに地域の防災意識向上に取り組んでいます。その活動の一環として、飯室小学校4年生を対象とした防災教室に協力しており、地域で活動する防災リーダーが講師や授業補助を務めています。令和6年度に防災リーダーとなった福永さんも、講師を担当したほか、児童が学習成果をまとめる際のサポートを行いました。



防災教室では、平成26年8月豪雨災害の経験や地域の災害リスクについて学び、災害への備えや避難行動について考えました。

こどもたちは学習の成果をまとめ、翌年度6月に地元のスーパーマーケットで開催された防災フェアで地域住民に向けて発表しました。地域の大人から学んだ防災の知識を、自分の言葉で地域へ発信する貴重な機会となりました。

授業の前は、こどもたちには難しい内容かな？と思っていましたが、防災教室を通じて多くの気づきを得ていることに驚かされました。学んだことが家庭や地域へ広がり、防災意識の向上につながることを期待しています。



福永さん

● みんなで備え、いのちを守る防災キャンプ (令和8年7月、古田学区自主防災会連合会)

古田小学校で、小学4～6年生を対象に1泊2日の防災キャンプが開催されました。

参加したこどもたちは、消防団による起震車体験や消防署による水消火器体験のほか、防災リーダー等の指導のもとでカレーづくりや簡易炊飯に挑戦しました。夜には花火、翌日にはそうめん流しも行われ、楽しみながら防災を学べる2日間となりました。



また、今年度初めて実施した消防士・消防団員・防災士による対談では、それぞれの役割や災害時の活動内容について紹介した後、参加した児童からの質問に丁寧に回答しました。消防士・消防団員・防災士が連携しながら地域の安全を守っていることを伝え、こども



たちが地域防災の大切さについて考える機会となりました。

防災キャンプには地域住民や各種団体も協力しており、多くの人と交流を通じて「自分の命は自分で守る」「地域で助け合う」という防災の基本を学ぶ場となりました。

◀ ファイヤースターターを使った火起こし体験

今回のキャンプを通じて、防災は特別なことではなく、地域のみんなで助け合うことが大切だと、こどもたちに感じてもらえたら嬉しいです。これからも楽しく学べる機会を続けていきたいと思います。



キャンプを主催した
吉村さん

🏠「ひろしま建物耐震化ガイド」で点検を！

「ひろしま建物耐震化ガイド」は、地震からご自身や家族、建物利用者の生命・財産を守るために、建物の所有者に耐震化の必要性を認識していただくとともに、耐震化の方法を理解していただくことを目的として発行しています。

ぜひご覧いただき、日頃の地震対策などにお役立てください。

● こんなことがわかります！

1. 地震による被害
2. 耐震化の必要性
3. 建物の耐震化の方法
4. 日頃からできる地震対策
5. 広島市の支援制度
6. よくある質問と相談窓口

● 冊子は、以下の本市ホームページからダウンロードしていただくか、市役所建築指導課や区役所、出張所などで配布しています。



1018453

問合せ先：都市整備局指導部建築指導課
☎082-504-2288



🏠住宅の耐震化を応援します！

広島市住宅耐震改修等補助事業は、耐震性が十分でない住宅に対する耐震改修事業・現地建替え事業・非現地建替え事業・除却事業に要する費用の一部を補助することにより、住宅の耐震化の促進を図ることを目的としています。

● 耐震改修事業については、無利子または低利子で金融機関から融資が受けられる制度に対応できるよう、令和8年度から制度を拡充しました！

区分	耐震改修事業	現地建替え事業	耐震改修事業 (利子補給制度)	非現地建替え事業	除却事業
補助率	耐震改修事業に要する費用のうち、耐震改修工事費の80%	現地建替え事業に要する費用のうち、現地建替え工事費の80%	耐震改修事業に要する費用のうち、耐震改修工事費の40%	非現地建替え事業に要する費用のうち、除却工事費の23%	除却工事費の23%
限度額	115万円/戸	115万円/戸	※57.5万円	58万円/戸	58万円/戸
募集件数	8戸		3戸	2戸	

※ 利子補給分を含まない、耐震改修工事に要する工事費の補助限度額。別途、リバース60を利用した耐震改修融資が無利子または低利子で利用可能となります。

※ 令和8年度の申込みの可否については、下記問合せ先までお問い合わせください。



◀ 詳細は、本市ホームページをご覧ください。

1018628

問合せ先：都市整備局住宅部住宅政策課
☎082-504-2292